

戎光祥出版 5 月刊行予定の新刊

中世武士選書 51 南北朝争乱に生き残りをかけた雄族の選択

結城宗広・親朝

福島県・宮城県・三重県の郷土本コーナーにもオススメ!

白河(福島県)に根を張り、後に戦国大名へとなる名族。鎌倉幕府の滅亡、建武政権の成立・崩壊、南北朝動乱という激動の時代、宗広と長男・親朝のそれぞれの生き残り戦略とは?

- ▶ 『逃げ上手の若君』(週間少年ジャンプ連載中)でも話題沸騰の結城宗広・北畠顕家の実像とは?
- ▶ 福島大学名誉教授の先生がご執筆!

鎌倉幕府の滅亡、建武政権の成立、その崩壊、動乱初期における東国の動き、親房と鎌倉府軍の間で戦われた常陸合戦、その終結という日本の歴史上まれにみる激動の時代を、南奥羽の有力領主であった白河結城氏を通して見てみようとするのが本書の趣旨である。(中略)

本書では「忠臣」とか「裏切り者」というような主観的な評価はしない。動乱の中で南奥羽の大地で生きた白河結城氏一族のその時々における「政治判断」と、領主として「生きながらえる」ための行動を客観的にみていこうと思う。(はしがきより抜粋)

第一章 歴史の舞台に登場した白河結城氏

- 一、動乱の幕開け
- 二、鎌倉幕府の滅亡と白河結城一族
- 三、白河結城氏の系譜

第二章 白河結城氏と建武政権

- 一、新政権と結城宗広
- 二、陸奥国府の体制
- 三、新政権崩壊へ

第三章 結城親朝と北畠親房

- 一、常陸国に漂着した親房
- 二、親房の奥州諸氏への対応
- 三、常陸合戦の中で
- 四、親房の没落と結城親朝

終章 幕府へ投降後の白河結城氏

- 一、親朝と幕府
- 二、白河家と小峰家の並立



伊藤喜良 著

四六判 / 並製 / 212 頁

本体価格: 2500 円 + 税

5 月下旬刊行

ジャンル 人文書、日本史

ご注文はこちらまで

FAX 03-5275-3365

注文書	帳合・貴書店名印	冊	フリー入帖
			中世武士選書 51 結城宗広・親朝 ISBN 978-4-86403-529-3 2500 円 (本体) 伊藤喜良 著

戎光祥出版株式会社 東京都千代田区麴町 1-7 相互半蔵門ビル 8F

TEL03-5275-3361 / FAX03-5275-3365